

い　い　かっぱ　かい 生き活き河童の会

団体名
由来

「生」と「活」を重要視して環境に取り組まなくてはいけない

沿革

国富町区長会の中の木脇校区 区長会（13区）の研修の中で、国富町の環境問題や地域づくりについて話題になり、この会を設立した。
ゴミ問題、防犯、防災、青少年健全育成、高齢者見守り等の諸問題を解決するには、まず、川下りしようとなり、イカダ下りを計画した。

基本情報

■団体名

生き活き河童の会

■代表者

大西 正國

■設立

平成 19 年 10 月 27 日

■住所

東諸県郡国富町大字本庄 1333

■電話

090-9585-7570

■FAX

0985-75-8939

■活動エリア

国富町本庄川

■団体構成

総人数：26 名

（男性：24 名 / 女性：2 名）

※来た人が会員

「生き活き生き河童の会の証」を渡す

表彰歴

令和元年度

- ・九州地方整備局 国土交通行政功労局長表彰
地域協働の河川管理の推進における功労

令和 3 年度

- ・春の叙勲 旭日単光章
- ・宮崎河川国道事務所 国土交通行政功労表彰
地域協働の河川管理の推進における功労

夢

「あらゆる話題を笑いに変えていったら
人生楽しかろ」

活動内容

- ・子ども向けのカヌー川下り
- ・河川浄化活動
- ・町民祭での紙芝居
- ・県内各地で絵を描いて環境問題に対する取り組み
- ・国富町釈迦ヶ岳山開き
平成 8 年から実施していて、今年で 27 回目
- ・ゴミ拾い
- ・環境学習の講演 「話題」を「笑い」に変える取り組み
- ・飯盛神社で、12 月 31 日～1 月 1 日に絵を描いている。
- ・飯盛地区の展示会場で絵を展示している。

※令和 3 年度は新型コロナウイルス感染拡大のため中止イベント多数

活動の様子

